

## 議員定数に関する市民説明会（まとめ）

年 月 日	平成25年2月2日（土）		場 所	国府町中央公民館	
開 会	午後1時30分	閉 会	午後2時30分	傍 聴 者	152名
出 席 委 員 （4名）	副委員長 上紙 光春 委 員 有松 数紀 谷口 秀夫 両川 洋々				

年 月 日	平成25年2月2日（土）		場 所	気高地区保健センター ゆうゆう健康館けたか	
開 会	午後1時30分	閉 会	午後2時30分	傍 聴 者	58名
出 席 委 員 （5名）	委員長 上杉 栄一 委 員 砂田 典男 下村 佳弘 児島 良 角谷 敏男				

年 月 日	平成25年2月3日（日）		場 所	鳥取市国際交流プラザ	
開 会	午前9時00分	閉 会	午前10時15分	傍 聴 者	78名
出 席 委 員 （5名）	委員長 上杉 栄一 委 員 下村 佳弘 児島 良 角谷 敏男 谷口 秀夫				

年 月 日	平成25年2月3日（日）		場 所	河原町中央公民館	
開 会	午前9時00分	閉 会	午前10時10分	傍 聴 者	73名
出 席 委 員 （4名）	副委員長 上紙 光春 委 員 砂田 典男 有松 数紀 両川 洋々				

年 月 日	平成25年2月3日（日）		場 所	さざんか会館	
開 会	午後1時30分	閉 会	午後2時55分	傍 聴 者	191名
出 席 委 員 （9名）	委員長 上杉 栄一 副委員長 上紙 光春 委 員 砂田 典男 下村 佳弘 児島 良 角谷 敏男 有松 数紀 谷口 秀夫 両川 洋々				

## 市民説明会で出された質問・意見

### (1) 議員定数

<p>市議会の役割は行政に対するチェック機能、という意見についてどのように論議されたのか。 (河原)</p>
<p>市民の意見を反映し市政を監視するためには議員定数を維持すべきだという意見について、特別委員会ではどのように議論されたのか。 (交流プラザ)</p>
<p>何人減らすとかふやすとかという話ではなく、議会としての役割、住民の意向を反映する、市政をチェックする、という機能から見て、どの程度の議員定数がふさわしいのか、そういう観点から議員を足りたのか、足りなかったのかを聞きたい。 (交流プラザ)</p>
<p>議員は住民の代弁者であるということが原則であり、数が減ることは、市民の声を届けるパイプが細くなること。議員を減らせば減らすほど市民の声が届かなくなる点について、どう議論されたのか。 (交流プラザ)</p>
<p>数のことばかりが論議されて、少なくすれば、より市民の意見が反映されなくなるが、その点の見解を伺いたい。 (さざんか会館)</p>
<p>本当に議員の定数を大幅に削減すると市民の意見が議会に反映できないのか、これまで住民の意見を聞くためにどのような努力をされたのか。どのような市民の声を聞くための活動をされているか市民はよくわかってない。そのあたりを聞かせてほしい。 (河原)</p>
<p>活発な意見交換をするために、8人でないといけないという説明があったが、8人でなければいけないという理由はどこにあるのか。 (河原)</p>
<p>なぜ議員の定数を減らすべきだという声がたくさん出ておるのか、あるいは議員の報酬が多過ぎる、減らすべきだという声が出ておるのはなぜかを委員会でどのように検討されたのか。このアンケート結果に示された、非常に厳しい意見が出ておるのはなぜだったのかという議論を議員自身の中でどれだけ真摯に受けとめて討論されたのか。 (さざんか会館)</p>
<p>議会議員の定数是正の問題を検討するに当たって大切なことは、最近の経済情勢からコストの問題も重要な検討課題であるが、あくまでも議員の専決事項。いろんな手法を用いながら、民意を十分酌み取って、みずからの責任で慎重に審議していただければいい。そのことが議員の責務を果たすことにつながる。 (交流プラザ)</p>
<p>36名だったら本当に市民の声が通るのか。32名だったら通らんのか、26名だったら全然通らんのか、実際のところわからない。議員が吟味し、本当に何人が必要なのか決めていただければ結構。多いか少ないかといったら少ないほうがいい。 (交流プラザ)</p>
<p>きょうの質問と議論をあわせて議論をされ、本当に2月の定例会に間に合わせる事ができる確信があるか。 (気高)</p>
<p>今回出た意見が反映されずに、次の議会で定数削減となったら、この場は一体何なのか。議会改革の話もせずに定数削減決めますなんていうことにやらないでほしい。しっかりと市民の声をどういうふうに議会が反映していける仕組みをつくるのか、そういう議論をした上で結論を出していただきたい。 (交流プラザ)</p>
<p>次の議会で提案するのは拙速。自治連合会から意見が出たが、その下部組織である自治会、町内会では全く議論がされてない。全市民が参加して、その合意のもとに市政を進めていくという立場に議員も議会も立ってほしい。 (交流プラザ)</p>
<p>特別委員会で一応4人減らそうという案が出ているが、もし、きょうの説明会でその4人の減というのがいけないとされれば、直されるのかどうか。 (さざんか会館)</p>
<p>市民の意見を聞こうと思われたのなら、アンケートではなく、事前にこういう説明会を開いて、皆様どう考えられますかという場を設けられなかったのか。 (交流プラザ)</p>

<p>4名減らして32名にするということが決められてから市民に聞くとのは順序が逆と思うが、その辺をどう考えているのか。 (さざんか会館)</p>
<p>活発な議員活動をしていただくという前提について考えれば、この32人というのは、まあまあ妥当な線である。これで条例改正されても何ら特別問題はない。 (気高)</p>
<p>議員定数に削減の賛成の立場で質問。4委員会を維持するため32人が必要という逆算的な発想の中で議論され、結論が出されたような思いがする。 3委員会にして1委員会10人にすれば活発な議論は十分可能と思うが、その考え方についてどう感じるか。 (国府)</p>
<p>自治連合会からは26名にすべきだという説明があった。私もそうすべきと思う。議員は地域の意見を反映させるために必要と言われるが、今の議員が果たしてどれだけ地域の意見を酌み取って議会に反映させているのか。そういう議員さんが何人いるのか。1人あたり年間に1千万ぐらいはかかっている。10人減らせば1億浮く。国を挙げて行財政改革をしている。鳥取市もぜひ実行してほしい。10名減を早く実現してほしい。 (国府)</p>
<p>市民説明会でのそれぞれの地域の意見を十分論議されて、そして報告されるのか、我々の意見を本当に尊重してくれるのかどうか。アンケートあるいは我々の意見を本当に重視して論議してもらえるのか。32人とはどんな数字なのか、せめてもう少し減らすような考え方はないのか。 (河原)</p>
<p>鳥取市自治会連合会から10人減ということが出ている。これは現場の感覚、言うならば民主主義の意見そのものだが、それがどうして32名になるのか。 (さざんか会館)</p>
<p>自治会連合会が要望を出しているということは、鳥取市の多くの皆さんがそういう思いでいる。市民の声を聞かなければならない。市民の側に立って市民の思いを実現するのが市会議員の仕事ならば、みんなで削減しましょうと言えればいい。 (さざんか会館)</p>
<p>定数削減には反対。なるべくたくさんの議員が出た方が市民の意見は通る。経費の削減が目的であるなら、議員のボーナスをやめれば十分に目的は達成する。 (国府)</p>
<p>定数は現状維持でいくべきという立場で質問。具体的に慎重論や現定数を維持すべきだという意見の中身について伺いたい。 (国府)</p>
<p>合併前の各市町村別の議員全部合わせると140人あったのが、合併して36人まで減らされた結果、十分市民の声が議会に反映されていない。市民の意見が市議会に反映されるよう、現状の36人を維持すべき。 (国府)</p>
<p>中間報告に議員を減らせという積極的な意見、納得のできる意見が何もない。結論的に減らさなくていい、むしろ少なくともこのままでいくべきだと思う。 (気高)</p>
<p>現状維持するべき。なぜ減らさなければならないのか一向に明確でない。アンケートの結果で、議員定数を知らないという人たちが半数近くいる現状で、定数削減を考えようというのがそもそも難しい。 (交流プラザ)</p>
<p>議員がどう働いてもらうかは、議員の人数に大きくかわり減らせば減らすほど住民の声が届かなくなる。とりあえず現状を維持していくことを求めたい。どうしても財政事情等問題があるなら、こういう会を頻繁に行うべき。町内会総会などでも意見を聞くぐらいの腹構えで市議会はやっていくことが重要。 (交流プラザ)</p>
<p>議会に対する不満をどう解決をするのか。市民の声がうまく議会の中で議論されていないことを解決せず数だけ減らすというのは、市民の声を切り捨てることで終わってしまう。削減先にありきは市民の願いにこたえたものではない。せめて現状維持。 (交流プラザ)</p>
<p>定数を減らすことは住民の声が届きにくくなることであり、これほど意見が噴出する中で、削減する方向は絶対に反対。現状維持とし、広くもっと深く市民の声を反映したかたちで議論をしていただきたい。 (交流プラザ)</p>

議員の定数を減らすという方向が、何か数ばかりが論議されているという感じがする。議会というのは、市民の意見をしっかりと受けとめてやっていくのであるが、そういう点での論議が非常に不十分である。減らすことは市民の意見を削っていくことである。 (河原)
アンケート結果や自治連合会等からのいろいろな要請に依拠しての定数削減という発想は、非常に貧弱と思う。(交流プラザ)
本当に議員がチェック機能を果たしているのか。もうちょっと地方の意見が聞けるような形で、議員の数を100人でも200人でもふやす、専門的な意見を聞く。議員報酬は日当制にして、1日2万円ぐらいにしたら経費の節減にもなるし、それから大勢の意見が集約できるのではないか。(河原)
上限の撤廃ということは、減だけを考えるのではない。そこのところを市議会の方はよく精査をしていただきたい。1委員会8名のところをいかに精査して、これが妥当なのだという結論の説明をしていただければ納得する。(河原)
アンケート結果をどう受け止めているのか。(さざんか会館)
視察先について、なぜあの場所が適当だったのか。(交流プラザ)
鳥取市の状況と合ったようなところを先進地として見るのが当然と思うが。(河原)
類似都市へ視察に行く場合は、市民生活のレベルが同じような都市に行くべきだと思う。そういった都市に行って、そこがどういう取り組みをしているか参考にしてほしい。(さざんか会館)
財政的な面からの定数削減問題を議論されるならば、議員の期末手当、その他の手当、これをまず廃止すべきではないか。(気高)
報酬をうんと下げて、そして議員の数を少しふやすという方法もある。こういう点を含め今後、市議会の検討をお願いしたい。(さざんか会館)
これだけ広大ななった合併地域で議会を減らしていいのかどうか、改めて考えていただきたい。報酬は減らせばいい。住民の意見や要望が議会に反映され、市当局に反映されるように、議会人としても取り組んでいただきたい。(さざんか会館)

## (2) 議会改革・その他

今回の説明会を5地区で行うというが、今日の来場者は対象人口の0.1~0.2%ぐらい。これで市民説明会ができたと言うのか。今後の方針を回答してほしい。(国府)
開かれた議会ということで、このような会を今後もやる気持ちがあるのか。(気高)
こういう機会を初めて持っていたのだが、今後もこういう市民の声を聞くという場をぜひ定義づけていただきたい。(交流プラザ)
今日のこの会は、市民の意見を聞くという点では、画期的ないいことと評価したい。市民参加の市政をやっていく上で、非常明るい見通しが緒についた。(交流プラザ)
定例会の前後にこういう報告会をぜひやっていただきたい。(さざんか会館)
新市域に課題が山積みをしていると言われるが、何が残って、何をどのように解決しようとしているのかわかっていない。それを解決するためにも、地区担当を決め、自治会長を集めて要望を聞いてほしい。(国府)
市議会として、特に議員がいない地域には出向き、意見を聞き報告する。議員がいるところも同様に地区を細かく分け、できるだけ市民と接する機会を設ける形をとれば議会は生きてくる。本来あるべき姿に戻ってくるといえる。(さざんか会館)
地区ごとに担当議員を決めてはどうか。(さざんか会館)
議会は議会改革についてどのような改革を目指しているのか。(国府)
議員の顔が市民に見えない。皆さんは一生懸命やっていると言われるが、つながっていない。つながる行動を起こしてほしい。(国府)

<p>議会・議員の動きが市民に見えないから議員定数が問題になっている。市民は、何を議員がくみ上げ、自分の要望、会派の要望として市に出したかが見えず、何がどうなっているのかわかっていない。市民のニーズを酌んでどういう策が反映されたか見えれば、もっと市民の関心が向くはず。 (国府)</p>
<p>一体どういう議員活動をして、どういう政治活動をやっているかは、市民はほとんど全然わかってない。 (河原)</p>
<p>本当に今の議会は市民のための市民の政治が行われていると思うか。 (気高)</p>
<p>今なすべきは、市民から出た議会意見等の要望をどうするか、正面から検討していただくこと以外にない。 (気高)</p>
<p>アンケートにノーと言われた方とわからないと言われた方がほぼ半分以上どの項目にもあったが、それに対して勉強、検討されるとか言われるが、どういうふうになをされているのか。 (交流プラザ)</p>
<p>ケーブルテレビ放送について、もっと市民が市議会に興味を持つよう、もう少し工夫してほしい。 (交流プラザ)</p>
<p>来年、市長選のときに市会議員をやってはどうか、一回で済むし、投票率も上がるし、経費も少なくて済む。 (交流プラザ)</p>
<p>議員定数の減が確定した段階で速やかに任期途中であろうと、議員、新しい枠組みの中で選挙をやっていただいて、新しい体制のもとに庁舎問題に取り組んでほしい。 (交流プラザ)</p>
<p>議員の仕事とは何か。簡単に言えば、鳥取市を住みやすいまちにさせていただくこと、「鳥取に住んでみい、鳥取が一番いいで」これしかない。意見を聞くのが議員の仕事。 (さざんか会館)</p>